

2024年11月5日

自傷行為の傷跡による精神的苦痛を再生医療で軽減 リストカット痕に対する「培養表皮移植術」を開始

株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング（本社：愛知県蒲郡市、社長：畠 賢一郎、以下、J-TEC）と、^{そうしやう}創傷（きず）治療と^{ほんこん}癒痕（きずあと）治療に特化した医療機関である、きずときずあとのクリニック（本院：東京都江東区、院長：村松 英之）は連携し、11月1日より、自由診療によるリストカット痕に対する培養表皮の移植治療を開始しました。本治療は、きずときずあとのクリニックにて実施し、J-TECは治療に使用する自家培養表皮の供給を担います。再生医療を用いたリストカット痕に対する本治療法は、リストカット痕をもつ患者の精神的苦痛を改善できる可能性を有しています。

1. 背景・経緯

- (1) きずときずあとのクリニックは、「世界中から傷や傷跡で悩む人を無くしたい」という目標のもとに2017年に開院した形成外科の医療機関です。やけどやケロイド、手術痕、古傷、リストカット痕などの創傷や癒痕の治療を専門にしています。特にリストカット痕の治療を行う医療機関は希少であり、同クリニックを頼りにする患者が年間で250 300人程来院しています。
- (2) リストカットによる傷跡は、過去のつらい記憶のフラッシュバックや周囲からの偏見、傷跡を隠すための衣類の着用など、日常生活におけるQOL（生活の質）低下をきたします。治療として、レーザー治療や、切除手術、削皮手術、戻し植皮などの外科的治療が行われていますが、効果が表れるまでの時間や費用の負担が大きかったり、整容面で十分な効果が得られない場合があったりといった課題がありました。
- (3) きずときずあとのクリニックではこのような課題に対し、自家培養表皮をリストカット痕治療に応用することで傷跡自体を改善する治療法を発案し、確立に向けて改良を重ねてきました。
- (4) 経済産業省の令和4年度第二次補正予算「再生・細胞医療・遺伝子治療の社会実装に向けた環境整備事業」（採択事業者：J-TEC）において、きずときずあとのクリニックにて9例10部位の患者に対する移植治療を行った結果、整容面での心理的苦痛の軽減とQOL向上を確認したことから、同クリニックの正式な診療として採用するに至りました。



「きずときずあとのクリニック」



自家培養表皮

NEWS RELEASE

2. 培養表皮を用いたリストカット痕の治療について

- (1) 本治療法は、傷跡を目立たなくすることではなく、リストカット痕のある皮膚を薄く剥ぎ、患者の正常な皮膚をシート状に培養した自家培養表皮を移植することでリストカット痕自体を治療することを目的とします。少量の皮膚組織の採取で複数枚のシートを製造できることから、患者への侵襲が少なく、大きな面積の傷跡でも一度に治療することが可能です。
- (2) 本治療は、再生医療を安全かつ迅速に国民に提供することを目指してつくられた再生医療等安全性確保法(安確法)の下で製造・管理された培養表皮を用いて、自由診療によって行います。

【 J-TEC 代表取締役 畠 賢一郎のコメント 】



代表取締役 畠 賢一郎

当社では、患者さんご自身の細胞を用いた再生医療の普及に向けて、これまでさまざまな活動を行ってまいりました。このたび、村松先生のご指導のもと、自家培養表皮を用いた新たな治療を提供する機会を得ることができました。村松先生は、当社の自家培養表皮ジェイスを用いた熱傷治療に豊富な経験を持ち、皮膚の再生医療に精通しておられます。当該疾患でお悩みの患者さんへの医療提供はもちろん、こうした日本の技術が海外からの医療ツーリズムの一環となることを願っています。

【 きずときずあとのクリニック 豊洲院 村松 英之 院長のコメント 】



院長 村松 英之

当院では、リストカットの傷跡に悩まれる多くの方々に、再生医療という新しい選択肢を提供できることを心から誇りに思います。この治療は、傷跡を目立たなくするだけでなく、ご自身の心の負担も軽減し、かつてのつらい記憶から一步前に進むお手伝いができるものです。私たちは、ひとりでも多くの方がこの治療で自信を取り戻し、より希望に満ちた未来へ向かうお手伝いをしたいと考えています。

3. 今後の展開

- (1) きずときずあとのクリニックは11月1日より、同クリニックの豊洲院において本治療を開始しました。今後本治療が奏功すれば、リストカット以外の傷跡への展開も目指します。
- (2) リストカット痕の治療は海外からの需要も多いことから、インバウンド患者の受け入れも検討していきます。
- (3) J-TEC は本治療に用いる自家培養表皮の安定的な製造・供給に尽力するとともに、同クリニックが提供するより良い治療法の研究に協力していきます。また今後も、日本の再生医療のパイオニアとして培ってきた技術を最大限に活用し、J-TEC がビジョンとして掲げる「再生医療をあたりまえの医療に」の実現を目指します。

NEWS RELEASE

<参考：株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリングについて>

J-TEC は日本の再生医療のトップランナーとして、国内で承認されている以下 5 品目の再生医療等製品を保有しています。

- ü 2007 年 10 月承認 自家培養表皮「ジェイス®」
日本初の再生医療等製品
- ü 2012 年 7 月承認 自家培養軟骨「ジャック®」
整形外科領域で日本初の再生医療等製品
- ü 2020 年 3 月承認 自家培養角膜上皮「ネピック®」
眼科領域で日本初の再生医療等製品
- ü 2021 年 6 月承認 自家培養口腔粘膜上皮「オキュラル®」
世界初の実用化された口腔粘膜上皮細胞を用いた再生医療等製品
- ü 2023 年 3 月承認 メラノサイト含有自家培養表皮「ジャスミン」
皮膚領域で国内 2 つ目の再生医療等製品

<参考：きずときずあとのクリニックについて>

「きずときずあとのクリニック」は、日本初の傷跡治療に特化した形成外科クリニックとして 2017 年に開院しました。怪我ややけど、傷跡だけでなく、特にリストカット痕に悩む患者様が、全国から当院を頼って来院されています。2024 年には銀座に分院を開設し、美容外科の手術後の傷跡で悩む患者様の治療にも当たっています。患者様一人ひとりの背景に寄り添い、傷跡だけでなく心のケアを大切にしています。

以 上

【 当件に関するお問合せ先 】

株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング 経営管理部

E-mail : jtec-info@jpte.co.jp TEL : 0533-66-2020